

TMC 展示・商談用「商材シート」

「商品・サービス」



【商品の特性】

1/3

商品名	紫波ヤマソービニオン	特長機能	ぶどう品種は、山ブドウとカベルネソービニオンの交配種「ヤマソービニオン」を使用しております。しつかりとしたコクに程よいまろやかな甘さを持ち合せ、後味にかなやかな渋みも感じられます。山ブドウ由来の酸味がアクセントとなり、飲み心地の良い味わいとなっております。
コンセプト	岩手県紫波町産ぶどう100%使用。原料原産地のこだわり。		
いいところ「強み」	自園自醸ワイン紫波は岩手県盛岡市から南に位置する紫波(しわ)町で、地域の農家の栽培した良質な葡萄を使用し「自園」、町内のワイナリーで醸造「自醸」する「自園自醸」をスタイルにワイン生産をおこなっています。		
他社との優位性	岩手県産でなく、岩手県・紫波町産のワイン用ぶどう品種のみでの醸造		



【ターゲット・利用場面・お客様メリット】

ターゲットお客様は	甘口がお好みの方。これからワインを飲んでいこうという方。
利用場面(利用シーン)	食前酒としても、また食中酒としても中華料理や焼鳥等、一般的な食べ物との相性も良い。
お客様の「メリット」	岩手県紫波町産ぶどう100%使用、ヤマソービニオン種使用の純粋な日本ワイン(国産ワインとは分別される)でこの価格である事がご好評いただいている。
地元での「評判」等	当社ワインの中で出荷量No.1であり、甘口がお好きな方はもちろん、辛口をお好み・ワイン好きの方でも、この甘口であれば面白いとご購入いただいている。

TMC 展示・商談用「商材シート」

「会社概要」



2/3

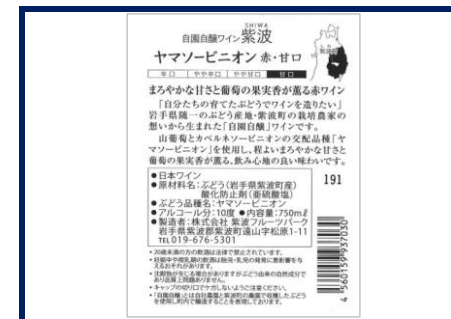
【企業紹介】

会社名	株式会社紫波フルーツパーク		
従業員	13 人	売上	170 百万円
代表者名	取締役会長 藤原 孝		

代表者、社員からのメッセージ(思いなど)

当社は、平成15年4月に安心・安全な紫波町ブランド確立と特産品開発・販売促進に係わる業務を担う組織として、第3セクター方式により設立しました。果樹を中心とした農産物の販売、特産品の開発・販売、さらに体験工房などの交流事業を通じ、紫波町の産業振興に寄与して参りたいと考えます。

出展カテゴリ	企画出店	出展回数	5回以上 回
出展商品名	紫波ヤマソービニオン		



地域貢献活動や地域とのつながりについて

地元の祭り、イベントには積極的に参加して地域の方々とのコミュニケーションを深め、自社の体験施設、ぶどうのもぎ取り農園では地域の子供たちの学習体験の場にも利用されております。

【所在地・連絡先】

所在地	〒 028-3535 岩手県紫波郡紫波町遠山字松原1-11
URL	http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/winery/
担当者名	
E-mail	
TEL	
FAX	



TMC 展示・商談用「商材シート」

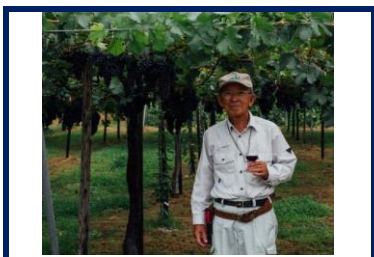
「アピールポイント」



【アピールポイント】及び【生産・製造工程】

3/3

自園自醸ワイン紫波は、「自分たちの育てた葡萄でワインをつくりたい」という岩手県紫波町の葡萄栽培農家の長年の思いから生まれ、2005年に醸造を開始しました。
栽培農家自身が株主となる当社では、農家自らが「自分たちのワイナリー」という高い意識を持ち、研修や情報交換に励み、質の高い葡萄栽培をおこなっています。
わたしたちは「良いワインは良い葡萄から」という基本を守り、メルローやリースリングリオン、マスカットベリーAなど紫波町産のワイン専用品種を使用したワインづくりを創業当初から打ち出し、葡萄栽培農家と連携した葡萄づくり、ワインづくりをおこなっています。



【品質管理情報】

商品検査	☒ 有 ☐ 無 ☐ その他
	<具体的内容> 細菌検査:盛岡臨床検査センター 項目:【一般生菌数】【大腸菌群】【黄色ブドウ球菌】いずれも規定値内 (検査報告書有)

衛生管理	生産・製造工程の管理
	従業員の管理
	施設設備の管理

危機管理	担当者 連絡先
------	------------

【公的認証・受賞歴】

PL保険加入済み

【取引条件等】

提供可能時期:通年
 販売エリア:全国
 容量:750ml
 ケースサイズ:35cm×27cm×33cm(縦×横×高さ)
 ケース重量:16.5kg
 単品サイズ:7.6cm×7.6cm×30cm(縦×横×高さ)
 単品重量:1.3kg
 最低出荷単位:3ケース(36本)より
 温度管理:常温
 本体価格:1,400円
 納品価格:別途商談